

問1 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

1. 50                      2. 100                      3. 10                      4. 0

問2 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。

1. 温度計やストップウォッチ      2. はかりやてんびん      3. ものさしや巻尺      4. 虫めがねや顕微鏡

問3 同じ種類のアルミニウムでできた、同じ体積（かさ）の「かたまり」と「うすい板」があります。この2つの重さについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. うすい板の方が、空気にあたる面積が広いので軽くなる。      2. かたまりの方が、ぎゅっとつまっているので重くなる。      3. 形を変えると、ものの種類が変わるので重さも変わる。      4. ものの種類と体積が同じなので、形が違っていても重さは同じである。

問4 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。

1. どちらにも傾かない      2. 重い方に傾く      3. 軽い方に傾く      4. 水平になって止まる

問5 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

1. 変わらない      2. 重くなる      3. 軽くなる      4. 形によって変わる

問6 体重計の上で、気をつけの姿勢をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢をしたとき、体重計のめもりはどうなりますか。

1. 姿勢を変えると重さは半分になる      2. 気をつけの姿勢の方が重い重さをさす      3. どちらの姿勢でも同じ重さをさす      4. しゃがんだ姿勢の方が重い重さをさす

問7 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

1. パラパラにすると重さがなくなる      2. 高く積み上げたほうが重くなる      3. どちらも重さは同じである      4. 横に平らに並べたほうが重くなる

問8 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

1. 右側だけが下がる      2. 水平になって止まる      3. たがいに上下に動き続ける      4. 左側だけが下がる

問9 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

1. ななめな場所      2. 平らな場所      3. やわらかい場所      4. でこぼこな場所

問10 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

1. 正面から      2. よこから      3. ななめ上から      4. ななめ下から

問11 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

1. ものの長さを細かくはかること      2. 2つのものの重さを直接比べること      3. ものの形を大きくして見ること      4. ものの温度を正しく調べること

問12 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

1. 片足で立つと軽くなる      2. しゃがむと重くなる      3. 立っているときが一番重い      4. 変わらない

問13 同じ大きさ（体積）の「木でできた立方体」と「鉄でできた立方体」の重さをくらべたとき、正しい説明はどれですか。

1. 木と鉄はどちらも立方体なので、重さは同じである。      2. 木と鉄は形が同じなので、どちらも重さはなくなる。      3. 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。      4. 木と鉄は大きさが同じなので、重さは同じである。